



と い で の

校訓 「自立・創造・敬愛」



高岡市立戸出東部小学校
令和6年5月15日発行

「みんなが輝いた運動会」

5月11日（土）は、晴天の下で運動会を開催することができました。運動会本番は、あっという間に過ぎましたが、振り返ってみると、4月中旬からのスローガン決め、結団式、各団での応援練習、朝トレーニング、団体競技の練習、係決め、予行練習と、約1か月頑張ってきたからこそできたのです。運動会スローガン「かがやけ東部っ子！みんなで助け合い、思い出に残る最高の運動会にしよう」に向かって、一人一人が精一杯がんばっていました。

1年生は入学してからのこの1か月余りで、すっかり東部っ子らしくなりました。6年生は小学校生活最後の運動会。悔いの残らないよう全力で取り組み、最上級生らしく下級生をまとめ、リードしている姿に頼もしさを感じました。子供たちは、全力を出し切ること、仲間と団結することの大切さを経験することができました。保護者の皆様、地域の皆様の力強い応援が、さらにその経験を価値あるものに高めていたように思います。

ご意見、感想も多数、ありがとうございました。今後に生かしていきたいと思えます。



「1年生 じぶんでがんばる」

1年生の子供たちの合言葉は「じぶんで がんばる」。上級生のお兄さんお姉さんに温かく関わってもらいながら、小学校生活にも慣れてきた1年生は、新しいことに意欲的に取り組んでいます。生活科「がっこうたんけん」の学習では、2年生に学校の施設を案内してもらった後、一人で探検をしました。自分で行き先を決める、自分で探検の約束を意識して巡るなど、落ち着いて取り組むことができました。また、休み時間や縦割り清掃を通して、小学校のきまりや仲よく過ごすためのマナーを上級生に教えてもらっています。時計を見て、「少し早めに行こうかな」「次は〇〇の準備だな」というつぶやきが聞こえたり、「みんなそろそろ片付けるよ」と互いに呼びかけ合う姿が見られたりして、頼もしく感じています。

「年長さん」としての自負と行動力をもって小学校にステップアップした、1年生。温かく見守ってください。



